

プロジェクトマッピングシアター

冬

の



打ち

上げ

花火

上から見るか？下から見るか？



2018

12月15日

土

Topic



富田林市きらめき創造館

午後3時～7時30分

音と映像のパフォーマンス 午後6時～

冬の打ち上げ花火

上から見るか？
下から見るか？



参加アーティスト



濱雅則

映画製作会社を経て空間デザインの映像製作を生業としている。近年は映像のデジタル化がスクリーンの枠を取り払った。プロジェクションマッピングでは室内など小規模なものへの作品を手掛けている。



palla/河原和彦

大阪市立大学で建築を学び、建築設計の仕事に携わったのち、pallaというアーティスト名を使い、1枚の写真を折り返し反転させ、繰り返し重ね合わせて行く独自の手法を用いて映像・写真作品を発表しているアーティストです。



村上貴祥

大阪美術専門学校卒業後、CG制作会社を経てフリーランスでCGを生業にしている。2012年よりシャトルクラフトにて、CM、イベント映像、プロジェクションマッピング等を制作しながら、実験的なCG作品も制作しています。大阪美術専門学校非常勤講師。



松尾啓三

大阪市出身。複数のCG制作会社を経て2003年よりフリーランスとして活動。2012年にシャトルクラフト(shuttlecraft.jp)というユニットを立ち上げ、映画、CM、VP、建築・土木、アミューズメント系など幅広い分野の作品に携わる。OCA大阪デザイン&IT専門学校非常勤講師。



slonnon

杉原 尚樹によるソロプロジェクト。
大阪在住のSLN (Sound / Landscape Nerd) 自作楽器の製作、音を発する装置などの製作を行っており、レゴブロックとターンテーブルを利用したシークエンサーと、Legord™や、赤外線センサーを使った音声装置、音声にLED照明や映像を同期させる仕組みなどを製作している。それらの装置を使用したライブパフォーマンスなどを行っている。"ヘッドホンで楽しむ音楽と映像のイベント" SHC主宰。slonnon.com

イベントについて

Topic きらめき創造館では、青少年をはじめ、市民のみならず新しい世界を発見するための、体験と学びの場を提供しています。このたびは、夏の花火で有名な富田林市で、冬の夜に打ち上げられる花火のような、プロジェクションマッピング技術を中心とした映像イベントを開催します。当日の午後6時からは、音と映像が融合したライブパフォーマンスも行います。関西で活躍する先鋭的なアーティストたちによる一夜限りの特別なイベント、あたらしくて、ワクワクするような世界をいっしょにのぞいてみませんか？

アートおどろく公民館とは

2015年より、富田林市立中央公民館において本格的に始まった、関西のアートシーンの最前線で活躍するアーティストをお招きして開催するワークショップ/イベント・シリーズです。最先端のアート作品に触れるとともに、非日常的な体験を楽しみながら、参加者がお互いに関わることで、新たなコミュニケーションの場を創出し、さらには、他者や多様性を尊重することをイベントを通して(ゆるく)実感してもらうことも狙いとしています。



※画像は参考作品によるイメージです。

と き : 12月15日(土)

観覧無料

上映時間 : 午後3時~7時30分

音と映像のパフォーマンス : 午後6時より (50分間程度)

会場 : Topic (富田林市きらめき創造館)



お問合せ : 富田林市立中央公民館 富田林市本町16-28 tel:0721-24-3333

Topic (富田林市きらめき創造館) 富田林市常盤町16-11 tel:0721-26-8056

